

ROSE

富士市発エンターテインメント情報誌 ロゼ
2021 AUTUMN Vol.117

TAKE
FREE
無料

ROSE

■ 富士市文化会館ロゼシアター 「情報誌ロゼ」 2021年9月発行(第117号・秋号)
■ 発行/公益財団法人富士市文化振興財団 〒416-0953 静岡県富士市藤原町1750番地 TEL:0545-60-2510 ■ 企画・編集・制作/公益財団法人富士市文化振興財団 タイムデザイン



INTERVIEW

松尾 貴史

松尾貴史

PROFILE

1960年5月11日生まれ。神戸市出身。
大阪芸術大学芸術学部デザイン学科卒業。
俳優、タレント、ナレーター、コラムニスト、
“折り顔”作家など幅広い分野で活躍。
カレー店「般 若」(ばんにゃ)店主。
近年の出演作品に「獣になれない私たち」
(2018・NTV)、「インハンド」(2019・TBS)、
「ハムラアキラ〜世界で最も不運な探偵〜」
(2020・NHK ドラマ10)、
ミュージカル「マイ・フェア・レディ」(2016)、
舞台「ザ・空気ver.2 誰も書いてはならぬ」
(2018)など多数。

折り顔

ロゼシアター

on demand

ロゼシアターのさまざまな記録や作品を
色々な角度からご覧いただけるコンテンツ
またその最新情報をご紹介します！

～YouTube～

新しい情報発信の場として、2020年よりYouTubeに「ロゼシアターチャンネル」
を開設。過去の市民ミュージカル作品や、コロナ禍の中で“新しいスタイル”を
模索して行われた「ニュー・スタイル・コンサート」のほか、ステージ公演に限ら
ず、公募の美術展「新進アーティスト作品展vol.19」の様子などもお届けしてい
ます。今後も定期的に新規動画を投稿予定。ぜひご覧ください。



過去の
市民ミュージカル

「THE MUSICAL TIME2019」

2019年10月6日 ロゼシアター中ホール



コロナ禍での
取り組み

「ニュー・スタイル・コンサートVol.4」

2020年12月19日 ロゼシアター小ホール



若手応援！
美術の公募展

「新進アーティスト作品展vol.19」

2021年3月6日～14日 ロゼシアター展示室

公式チャンネルの
登録をお願いします！



二〇二四年の初演からキャストを一新して
お届けする演劇公演「二兎社「鷗外の怪談」」
主演・森鷗外役の松尾貴史さんにお話を伺いました。

二兎社とのきっかけ

二兎社主宰の永井愛さんが総合演出をされていた朗読会で二緒したのが最初です。その後、二〇一八年「二兎社公演」『ザ・空気』に呼んでいただきました。今回も二緒できてうれしいです。

永井作品の魅力

社会に対する温かい目です。強い者が弱い者に対してどうあらねばならないのか。そういったことを考えるきっかけを与えてくれる構造がとても深い。巧みに外堀を埋められて気が付かざるを得ない仕組みに強い力を感じます。

今回の座組・キャストについて

木野花さんは偉大な方なので、同じ場で稽古をしたり本番に出演させていただくというのは本当に緊張感があります。普段、日常生活であり緊張することがないので、いいストレスのかけ方をしたいと思います。

池田成志さんとはドラマなどで

一緒したことはありませんが、舞台は今回が初めてです。それから僕のカレー店。般若^{バンニヤ}に來ていただいたときに偶然お会いしたり。とても気さくな方なので、親友同士の雰囲気を感じていただければいいと思います。

あと、若い奥さん役の瀬戸さおりさんとは夫婦に見えるのかなという（笑）実は何年前に瀨野右登くんが「般若^{バンニヤ}」でアルバイトしてくれていたことがあるんです。下北沢は、役者とかミュージシャンの方が飲食店でアルバイトしてたなんていう伝説がいろいろありますからね。

森鷗外という役

前回は架空の人物を演じるにあたりキャラクターを作っていくというプロセスでした。今回は、実在の人物に自分なりの解釈や、永井さんの創作された人物像を、組み立てて膨らませていくということが刺激的だなと思います。

鷗外は体制側の人であつたけれども、権威的なところ、脱・権威的なところの両方に振れ幅の大きい人だったのかなという印象があります。芸術文化に対しても造詣が深く、自由

とは何かとか、表現の多様性に理解があつた方なんじゃないかな。その頃の知的な人というのは、そういった側面があつたんでしょう。右脳と左脳が両方発達していた人なのかなという感じがして、その辺も楽しみです。アプローチとしてはお話をいただいてから二〇キロやせたくらいですかね。写真を見るとやつぱり痩せてらっしゃるから、徐々に徐々に寄せています。

鷗外との共通点

こどもが四人というのは共通点かな（笑）あとは絵を描いたり寄席に行ったりするのが好きな人だったようなので、そこも共通点です。最近あまり描けていませんが新宿に小さなアトリエを借りていて、これから描きためていこうかなと考えているところです。あと芸術系の大学で講師をなさつたというのも共通です。

YouTube配信について

今はテレビが求める視聴者層、マーケティングリサーチである層の視聴率をとるために作られたものと、僕らが伝えたい、見てほしいなと思うことや、やりたいものとのズレを感じていて。YouTube配信は自由に思いついたことを形にし、すぐに世界中で見ることができる。自分の人体実験をしながらやってみるのも面白い

なという思いもあり、というメディアが理解するために始めました。

舞台演劇の魅力

戯曲があつて、そこに演出家の意図、あるいは装置、美術、衣裳、照明、音楽いろいろな要素が総合芸術としてある中で、役者が生身の体と声で、ある時は絵具になったり、ある時は偶然でき上げるものをもたらす生き物になったり。そしてその場にお客さんが入り、呼吸やリアクション、拍手があつて初めて一つの作品になる。生で舞台を見ていただいているなかで演じることのいい緊張感と、それからそこで起きた感動の大きさがつねに違ひのがあると思います。

けれど、舞台とネットが対極であつても、そこでなにかを表現したいという手法であることは間違いなく、僕は生で見ただく方が好きですけど、いろんな表現はあつていいんだろうなと。

お客様にむけて

本作は、鷗外とその時代の雰囲気や不安感という「空気」がテーマだと思っています。正しいと信じる、本来の意味での「確信犯」がそこに至る覚悟とか、それぞれの視点では、これが正しいって全員が思ってるんです。その中で自分はどこに肩入れし、どこで



取材・文／渡井理恵
撮影／長橋 睦

二兎社プロフィール

1981年、大石静と永井愛の二人が設立。それぞれのオリジナル作品を交互に上演し、『カズオ』などの「早替わり二人芝居」で人気を博した。大石の退団した1991年以降は、永井の作・演出作品をプロデュースする演劇ユニットとして活動している。

代表作に、時代の転換期を生きる庶民の姿を活写した「戦後生活史劇三部作」（『時の物置』『僕の東京日記』『パパのデモクラシー』）、国歌斉唱に揺れる都立高校の卒業式の朝を描いて高い評価を受け、数多くの演劇賞を受賞した『歌わせた男たち』、報道現場の自粛・忖度・自己規制に鋭く迫って注目を集めた「『空気』シリーズ」（『ザ・空気』『ザ・空気 ver.2』『ザ・空気 ver.3』）など。

一あらすじー

舞台となるのは千駄木・団子坂上の森鷗外の住居「観潮楼^{かんちょうろう}」。この家は、歌会を催し文学談義に花を咲かせるサロンである一方、帝国軍医としての鷗外に近しい軍人や官僚が出入りするなど、文学者にして官僚という、鷗外の「二つの頭脳」を象徴するような場であつた。

1910年、社会主義者の幸徳秋水らが明治天皇の暗殺を企てたとする「大逆事件」が起こると、「二つの頭脳」を持つ鷗外は困難に陥る。鷗外は、被告人弁護を引き受けた文学者・平出修に、社会主義・無政府主義についてのレクチャーを行う一方で、時の権力者・山縣有朋のもと、社会主義者の取り締まりを目的とする極秘の話し合いにも参加するという相反する立場に身を置いていたからだ。本作品は、当時の鷗外と彼を囲む人々を描いて、迷路のような鷗外の内面に迫り、新たな光を当てようとするものである。

二兎社「鷗外の怪談」

《公演情報》

2022年1月13日(木)
18:30開演
ロゼシアター 中ホール
入場料 1階席 6,500円
2階席 6,000円
学 生 1,000円

※未就学児入場不可

【チケット発売日】

WEB 10月21日(木)
窓口 10月22日(金)

助成：独立行政法人文化芸術振興会

ー出演ー

松尾貴史 …… 森林太郎(鷗外)
瀬戸さおり …… 森しげ
味方良介 …… 永井荷風
瀧野右登 …… 平出修
木下愛華 …… スエ
池田成志 …… 賀古鶴所
木野 花 …… 森峰

作・演出／永井愛



ROSÉ THEATRE MUSICAL 2021

Heart

～優しさの中にある勇気～[Picture-story Edition]

今年で24回目となるロゼシアター市民ミュージカル。令和3年5月15日の結団式後から公演に向けた稽古を開始しました。ダンス・歌唱・振付それぞれロゼシアターミュージカル出身の講師による稽古は、講師、キャストともに常に全力、公演を成功させるという「気持ち」いっぱいに取り組んでいます。

あらすじ

おばあさんに絵本を読んでもらうことが大好きな女の子のミーナ。自分を呼んでいる気がする不思議な絵本を持ってきたところからこの物語は始まります・・・

演出・脚本・振付の川口美帆さん、マリア役の青木美空さん、森脇帆南さん、ミーナ役の長谷川ゆなさん、門西涼花さんにロゼシアターミュージカルへの“思い”を聞きました。

Aキャスト マリア役 青木美空 (中学2年)



今回のミュージカルで最も注目していただきたいのは主人公マリアが旅の途中、様々な経験をし、成長していくところです。マリアという役はとても繊細で難しく何回もイメージトレーニングをしました。この物語を伝えたい思いがみなさまに届けられるようにがんばりたいです！

Bキャスト マリア役 森脇帆南 (高校2年)



ロゼシアターミュージカルを始めて今年で6年目になりました。今回、マリアという大きな役に選ばれて嬉しい反面不安なことも沢山あります。ですが、昨年コロナの影響で公演が中止になってしまった分、ミュージカルができる喜びを噛み締め一生懸命がんばります。

Aキャスト ミーナ役 長谷川ゆな (小学6年)



昨年は、コロナで、中止になってしまっ、残念でした。今年はミーナという大きな役をもらいました。自分の得意なことは、歌です。今年の題名はハートです。ハートの大事さを感じながら頑張っていきます。稽古も楽しいのでみんなも是非参加してみてください。

Bキャスト ミーナ役 門西涼花 (小学6年)



私の特技はダンスです。レッスンでは、歌・演技・ダンスをプロの先生に教えてもらい、友達もたくさんできて毎回楽しいです！ミュージカルの仲間は、大人も子供も仲良しで、本番に向けて頑張っています。元気いっぱいのミーナを演じるのでぜひ見に来てください。

演出・脚本・振付 川口美帆



昨年は悔しい思いをし、今年もやるべきなのか悩みました。でも、私達だから出来る事があるかもしれない、過去に上演したHeartという作品を元に、当たり前の日常でなくなった今、生きるとは？死ぬとは？いのちとは？と改めて考えながら脚本を書きました。今回は配信の予定もあるので、より多くの方に観て頂きたいです。

今回のみどころは？

いつもの台詞劇ではなく、感染対策も踏まえ、絵本仕立てにして、語りに合わせてキャラクターが動くという演出をしているところです。試行錯誤しながらキャストスタッフが、それぞれアイデアを出し合い一丸となって取り組んでいますので、ぜひお楽しみに！

〈公演情報〉

2021年10月24日(日) 中ホール

Aキャスト 開演 13:00

Bキャスト 開演 16:00

入場料無料 要整理券 ※4歳以下入場不可

新型コロナウイルス感染症対策を施しながらの稽古は、稽古前の検温、消毒、常時マスクを着用、密を避けるために稽古間も間隔を空けながら行っています。



ロゼシアターミュージカルの衣装は、ボランティアの皆さんが、衣装部を結成して、ひとつひとつ手作りしています。



公演後には動画配信サイトyoutubeでの公開も予定しています。本事業は稽古、公演ともに感染症対策を行い実施しています。

Report

ロゼシアター消防訓練

ロゼシアターでは年2回、消防訓練を実施しています。参加者は財団職員だけでなく、舞台、設備、警備、清掃スタッフほか、日頃館内で働くスタッフが参加します。今回は火事を想定した訓練を行いました。その様子をレポートします！



館内で火元を確認！
大至急、避難行動に移ります。
全館放送で避難誘導を開始するようアナウンス！



確認のため職員が現場に向かい、お客様には「調査中」であることを伝えます

放送を聞いた誘導員が避難誘導を開始します。
大ホールは公演中の想定。客席の扉係が誘導員となり、お客様を避難経路へ誘導します。



火災発生場所に注意！火元から遠い避難経路を選びます。
3つのホールが並ぶロゼシアターは裏動線の避難経路もたくさん！
この後、大中小ホールそれぞれの避難経路を実際に歩いて確認しました。



火災は一刻も早い避難が必要になるほか、火元から遠ざかることを意識した避難経路の選択が重要です。有事の際にお客様を安全に誘導できるよう、また被害を最小限に抑えられるよう、日頃から意識的に行動し、これからも訓練を行ってまいります。



今回は消火栓を使用した訓練も実施しました！

2022 1~3

イベントスケジュール 2022年1月~3月

〈発売日〉10月~12月

1月

二兎社「鷗外の怪談」

日 時: 1月13日(木) 開場18:00 開演18:30
会 場: 中ホール
入場料: (全席指定・税込)
1階席 6,500円 2階席 6,000円 学生 1,000円
※未就学児入場不可

発売日 WEB: 10月21日(木) 窓口: 10月22日(金)



松尾貴史

1月

ロゼ・クラシックカフェ・コンサート vol.6 仲道郁代 ~ベートーヴェンへの扉

日 時: 1月21日(金) 開場18:30 開演19:00
会 場: 中ホール
入場料: (全席指定・税込)
一般 4,000円 学生 1,000円 ※未就学児入場不可

発売日 WEB: 11月10日(水) 窓口: 11月11日(木)



©Kiyotaka Saito.

2月

ふじ寄席 「三遊亭白鳥 桃月庵白酒 二人会」

日 時: 2月10日(木) 開場18:00 開演18:30
会 場: 中ホール
入場料: (全席指定・税込)
1階席 4,000円 2階席 3,500円 学生 1,000円
※未就学児入場不可

発売日 WEB: 12月2日(木) 窓口: 12月3日(金)



三遊亭白鳥



桃月庵白酒

2月

青島広志の楽しくクラシック vol.10

日 時: 2月18日(金) 開場18:30 開演19:00
会 場: 小ホール
入場料: (全席指定・税込)
均一 2,500円 ※未就学児入場不可

発売日 WEB・窓口同時: 12月16日(木)



©Gakken Pub

WEB購入手順

- 1 ロゼシアターホームページ <http://rose-theatre.jp> (24時間対応)
- 2 「ロゼフレンドシップ」へログイン ※チケット購入には「ロゼフレンドシップ」の登録が必要です
- 3 公演・座席選択 「座席指定して予約」より座席を選択可能
- 4 支払方法・チケット引取方法 選択 クレジットカード決済 ▶ 会館窓口またはセブンイレブン店頭引取が選択可
セブンイレブン支払 ▶ セブンイレブン店頭でチケット引取

※車いす席はロゼシアターへお問合せください ※発売初日は10:00からの販売となります ※「学生券」は25歳以下の学生が対象です ※購入後の変更・キャンセルはできません

EVENT SCHEDULE 2021 10~12

イベントスケジュール 2021年10月~12月

ロゼシアター主催事業のご案内

10月

ROSE THEATRE MUSICAL 2021 Heart ~優しさの中にある勇気~ [Picture-story Edition]

日 時: 10月24日(日)
Aキャスト/開場12:30 開演13:00
Bキャスト/開場15:30 開演16:00
会 場: 中ホール
入場料: 無料/要整理券 ※4歳以下入場不可



※稽古の様子

11月

826aska 20th Anniversary Live Tour "smile"

日 時: 11月6日(土) 開場14:15 開演15:00
会 場: 中ホール
入場料: (全席指定・税込)
均一 4,500円 ※未就学児入場不可



11月

劇団四季新作ファミリーミュージカル 「はじまりの樹の神話~こそあどの森の物語」

日 時: 11月12日(金) 開場17:45 開演18:30
会 場: 大ホール
入場料: (全席指定・税込)
S席大人 5,500円 S席小学生以下 3,300円
A席大人 3,300円 A席小学生以下 2,200円
※3歳以上有料、2歳以下入場不可



12月

シエナ POPS@ロゼシアター ~時代を彩った名曲と吹奏楽の祭典~

日 時: 12月4日(土) 開場14:15 開演15:00
会 場: 大ホール
入場料: (全席指定・税込)
1階席 4,500円 2階席 3,500円 学生 1,000円
※未就学児入場不可



指揮: 葉田博文



司会: 朝岡聡



演奏: シエナ・ウインド・オーケストラ

※最新情報は、ロゼシアターホームページをご覧ください。直接お電話にてお問合せください。

【ストーリー】

緑ゆたかな木々が生い茂る森。主人公の少年・スキッパーは、森の住人たちからの遊びの誘いに乗ることなく、家で本を読みながら自分一人の時間を楽しんで暮らしていました。

ある夜、スキッパーの家にしっぽが光る不思議なキツネ・ホタルギツネが訪ねてきます。
「死にそうな子を助けてほしい」
一緒に森の奥に向かうと、巨大な樹に少女が両手を縛り付けられていました。少女を助け、急いで降りて振り返ると、もうそこに樹の姿はなく…。スキッパーは驚きながら彼女を抱えて家に戻ります。

少女の名はハシバミ。大昔から来たというその女の子は、リュウの怒りを鎮めるためのいけにえとして巨大な樹に捧げられたといいます。彼女は恐ろしさのあまり、「心の声」で樹に助けを求め、樹もまた「心の声」でホタルギツネに呼びかけ、時空を超えて現代までやってきたのでした。

事情を知った森の住人たちは、ハシバミを優しく迎え入れ、現代のあらゆることを教えながら森と一緒に楽しく過ごすようになりました。そしてハシバミからも、自分の命は全て周りにある命とつながっていて、大昔からずっと繋がっていること、「サコル タマサウ ココロ」について学びます。

しかしある日、ハシバミはスキッパーに「私は村に戻らなければならない」と告げます。弟や妹を残して自分ばかり平和に暮らしているわけにはいかない、過去に戻って自分の役目を果たしたい、と。

それを聞いた森の住人のひとり・トワイエはある神話のことを話します。あの巨大な樹は世界の始めにあって、太陽や動物、人などを生んだ「はじまりの樹」ではないか。

その神話では、“ハシバミ”という少女が樹に住み着いた“リュウ”と戦い、退治したことになる…。「過去に戻り、逃げずに戦いたい」というハシバミに対し危険だからと反対する住人たち。そのときスキッパーは――。

<原作本の紹介>

岡田淳・作
「こそあどの森の物語 はじまりの樹の神話」
理論社刊



【登場人物】

●スキッパー

本作の主人公。引っ込み思案で、いつも自分一人の世界を楽しんでいる。本を読むのが好き。

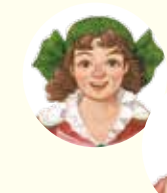


●ハシバミ

大昔からやって来た少女。恐ろしいリュウの怒りを鎮めるためのいけにえとしてはじまりの樹に捧げられたが、スキッパーに助けられ、“こそあどの森”へ来る。

●ホタルギツネ

しっぽが光る不思議なキツネ。人間の言葉と話することができる。ある日突然、スキッパーの家へ助けを求めに現れる。

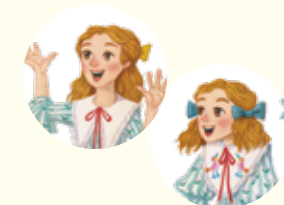


●トマト／ポット

仲良しの夫婦。お客さんと呼んでおもてなしをすることが好き。ハシバミに“こそあどの森”で一緒に暮らすことを提案する。

●スマレ／ギーコ

姉弟。姉のスマレは植物の手入れの仕方、弟のギーコは大工仕事をハシバミに教える。



●アケビ／スグリ

双子の幼い女の子。お手玉や虫取りなどの遊びをハシバミに教える。

●トワイエ

作家。スキッパーとともに文字や勉強をハシバミに教える。ものしりで「はじまりの樹」について知っているようす。



新作ファミリーミュージカル ―こそあどの森の物語―

はじまりの樹の神話



劇団四季のファミリーミュージカルは30を超えるレパートリーがあり、全国各地で公演が行われています。

劇団四季がこれまで積極的に取り組んできた“ファミリーミュージカル”。

子どもたちへ、舞台芸術の楽しさ、面白さを伝えるとともに

「愛と勇気」「命の尊重」「友情」など生きる上で大切なことをテーマに創作し続けてきました。

新作ファミリーミュージカルの原作は、日本児童文学界を代表する作家・岡田淳による「こそあどの森の物語」シリーズ第6巻「はじまりの樹の神話」(2001年理論社刊)。

本作のテーマは「人と人とのつながり」――

観る人の心を温かく包み、未来を生きる力がわいてくる感動の舞台へ、ぜひ！

公演情報

◆公演日：2021年 11月12日(金) 大ホール
開場／17:45 開演／18:30

◆入場料(全席指定・税込み)

S席 大人 5,500円 S席 小学生以下 3,300円

A席 大人 3,300円 A席 小学生以下 2,200円

※公演当日3歳以上有料、2歳以下のお子様は入場不可

◆チケット発売日

【WEB】9月18日(土)10:00～

【窓口】9月20日(月)10:00～

ロゼシアターホームページ <http://rose-theatre.jp>

ロゼシアター窓口 (営業時間 9:00～20:00)

SHIKI ON-LINE TICKET <http://489444.com>

西洋音楽史の扉

第二話 古代エジプトと音楽 クレオパトラの超セレブ音楽生活

「西洋音楽＝クラシック音楽」。何となく、こんなふうに思っていないませんか？クラシック音楽は、膨大な西洋音楽史のほんの一部にすぎません。人類史をひもとくと、つねに音楽は人類とともにあったのです。

「西洋音楽史の扉」第二話は、古代エジプトの壮麗な音楽と、あまりにも有名な女王クレオパトラの物語です。どうぞこゆくりお楽しみください。



クレオパトラの肖像

神々と女王

古代エジプトの壮麗な音楽世界

広大な砂漠に佇む巨大なピラミッドとスフィンクス。まばゆく輝く宝飾品たち。古代エジプト文明は、まさに歴史のロマンそのもの。古代エジプト人にとって、音楽がいかに大きな存在だったかは、たとえば、テーベで発掘されたネクロポリス（墓所）の墓の装飾のじつに四分の一以上で、音楽に関連する図像が描かれていることからわかります。ただ、ひとくちに古代エジプトといっても、先王朝時代から、劇的なクレオパトラの死によってプトレマイオス朝が滅亡するまでには、約五〇〇〇年という膨大な歳月の隔たりがあります。それをひとくくりにして語ることはとてもできませんが、エジプトで作られた楽器が、のちの西洋、中近東、アジア音楽に与えた影響をみてみましょう。

古代エジプト王朝の文化や習慣は、近隣諸国やはるかアジアにまで及んでいたのです。

聖なる音と香りの栄光
クレオパトラの宮廷生活

古代エジプト王朝の最後を飾る女王となったクレオパトラ七世。女王の船の到着を港で待つ人々は、雄大な船団の姿が現れるまえに、風が運んでくる芳しい香りと、遠くから聴こえてくる華麗な音楽によって、女王が近づいてくることを知ったといいます。彼女は、自分の乗る船に楽士たちをはべらせ、船の帆にまで香りをしみ込ませたのです。港は芳醇な香りに包まれ、楽士たちの壮麗な演奏とともに女王が姿を現す。クレオパトラの権威は、このように巧妙な演出によって、後世に語り継がれる伝説となっていくます。古代ロー

マの卓越した伝記作家プルタルコスには、著書『英雄伝』のアントニウス伝のなかで、ローマの英雄との会見のために地中海を巨大船団でエジプトからやってきたクレオパトラの壮麗なクルージングを、このように描写しています。

その船は金色の船尾楼を持ち、紫色の帆を張っていた。漕ぎ手は笛に合わせて銀の櫓を漕ぎ、そこにパイプやリュートの調べも混じる。金の飾りをちりばめた天蓋



クレオパトラのガレー船（ピコー画1875）

の下で、彼女は寝そべっている。両脇からは、キューピッドのような少年たちが扇で風を送っていて、ビーナスの絵姿そのものだ。（…）貢ぎ物の香料から放たれる得もいれぬ香りが、川岸に沿って漂った。

（藤井智美訳）

エジプトの女王としての権威は、黄金などの財力や豪華な宮殿だけが支えたわけではありません。「音と香による権威」、すなわち聴覚と嗅覚という目に見えない感覚を支配することによって、それは揺るぎないものとなったのです。

女王クレオパトラ
その香りの魔術

クレオパトラは、奴隷数百人にも相当するような貴重な香料を惜しげもなく使い、それを権威の象徴とした「香りの女王」でもありました。クレオパトラの美貌は、香りによって高められたといってもいいほど、彼女の香料の使用法は計算され、洗練され尽くしたものでした。古代エジプト宮廷では、宴会や祭りの際、床にバラの花を散らす習慣がありました。彼女も、シザーやアントニウスとの会見のときも、バラを床に敷き詰めて香りを充滿させ、あえて、バラの香りと調和するシベツト（霊猫香）やムスク（麝香）の香りを身にもって彼らを迎えたといわれています。



古代エジプトの楽器たち

浴室にまで音楽家？
エジプト王朝の華麗なる音楽生活

もともと、クレオパトラの父、プトレマイオス十二世は、アウロス（オーボエに似た古代エジプトの楽器）奏者としても有名だったように、クレオパトラ一族は、王族として特に音楽に秀でた家系でした。クレオパトラの居るところには、どこでも楽士たちの演奏する姿があったとか。浴室やトイレにまで楽士をはべらせていたという伝説もあるほどです。浴室といっても、大広間

のようなスペースですが、お風呂にまで音楽家がいる生活とは、うらやましいですね。まるで衣装のように優雅な香りを身にまとい、音楽に包まれて暮らしていた女王クレオパトラ。彼女は、人をもっと操り、酔わせる音楽の魔力を、誰よりも知っていたのです。

浦久俊彦

次回は、第三話「古代ローマ劇場と謎の楽器 暴君ネロが愛した音楽」です。お楽しみに！

- 参考文献
- 『古代エジプトの音楽』リーサ・マニケ著、松本恵訳、弥呂久 1996
 - 『ライフ人間世界史14 古代エジプト』ライオネル・カーゾン著、加藤一朗監修、タイムライフブックス 1980
 - 『クレオパトラ』ステイシー・シフ著、仁木めぐみ訳、早川書房 2011
 - 『チャンネルNo.5の謎』大野斉子著、群像社 2015
 - 『138億年の音楽史』浦久俊彦著、講談社 2016

浦久俊彦（うらひさ としひこ）
文筆家、文化芸術プロデューサー。一般財団法人欧州日本芸術財団代表理事、代官山未来音楽塾塾頭、サラマンカホール音楽監督。著書に、『138億年の音楽史』（講談社）、『フランツ・リストはなぜ女たちを失神させたのか』、『悪魔と呼ばれたヴァイオリニスト』、『ベートーヴェンと日本人』（新潮社）など。2021年、サラマンカホール音楽監督として企画した『ぎふ未来音楽展2020』が、サントリー芸術財団第20回佐治敬三賞を受賞した。

INFORMATION from ROSÉ THEATRE

ロゼシアターからのお知らせ

富士市文化振興基金補助金

富士市では、文化振興基金を活用した補助金制度を設け、市民の文化活動を支援しています。ぜひご活用ください。

※詳細は富士市ウェブサイトをご覧ください。
富士市役所文化振興課(0545-55-2874)へお問合せください。

【対象事業】

- ①県大会以上の大会への文化団体の参加
- ②団体の10周年毎の記念として行う展示会・発表会等の事業
- ③文芸誌・郷土史誌などの書籍等の発刊
- ④市内で県東部大会以上の大会の開催
- ⑤10年以上の活動実績のある民俗芸能団体等の衣装や機材等の整備



ふじ・紙のアートミュージアム

第13回 紙のアートフェスティバル 2021 渋谷薫展

観覧無料

2021年 9月27日(月)～12月12日(日)

開館時間 10:00～18:00

休館日 ロゼシアター休館日

お問合せ 0545-32-6581

<http://www.fuji-paperart.jp>



主催 富士市

主管 一般社団法人富士芸術村

*新型コロナウイルス感染症の影響に伴う変更等は、当ウェブサイト・facebookにてお知らせいたします。

プレゼントのご案内

Aコース 公演チケット2組4名様

『シエナPOPS@ロゼシアター
～時代を彩った名曲と吹奏楽の祭典～』
12月4日(土) 15:00開演

■応募方法:はがきに住所・氏名・年齢・性別・電話番号を明記し、下記アンケートにご回答のうえご応募ください。

- 情報誌を入手した方法または場所
- 情報誌で面白かった内容、ページ
- 情報誌またはロゼシアターへのご意見・ご感想

■宛先:〒416-0953 富士市蓼原町1750番地
ロゼシアター「情報誌ロゼ117号」プレゼント係

■締切:10月31日(日)必着

Bコース タリーズコーヒー利用券

タリーズコーヒー富士市中央公園店
ドリンク券(2枚組1,000円相当) 2名様

■対象:ロゼシアターチケット購入システム「ロゼ・フレンドシップ」にインターネットからご自身で新規登録をされた方、または会員マイページから登録更新手続きをされた方。

■応募方法:登録または更新時に
<郵便送付/郵便・宅配便等のご案内>項目の「可」をご選択ください。

■対象期間:毎月1日～月末/月1回抽選

※当選発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。
※応募はお一人様1件まで。重複がある場合はすべて無効となります。

Aコース、Bコース、
応募方法が異なります。

休館日のお知らせ

2021年
10月18日㊟
11月15日㊟・16日㊟
12月28日㊟12:00～

編集後記

未だに収束が見えない新型コロナウイルスとても心配ですね。当会館の空調機は、見えない空気の清浄度を二酸化炭素量の数値を計測して新鮮な空気量を入れる換気を行っている優れたものです。見えないものといえば、人の気持ち(heart)もそうですね。ロゼシアター市民ミュージカルHeart～優しさの中にある勇気～[Picture-story Edition]は10月公演です。お楽しみに♪(あき)

本誌は8月20日現在の情報です。最新情報はロゼシアターホームページ等でご確認ください。

■ホームページ <http://rose-theatre.jp> ■Twitter 「ロゼシアター公式アカウント」@rose_staff_fuji ■YouTube 「ロゼシアターチャンネル」

FLASH BACK 2021.5-7

フラッシュバック

終了したロゼシアター主催事業の様子をお届けします! 2021年5月～7月をフラッシュバック!!



ディズニー・オン・クラシック ～夢とまほうの贈りもの～

6月6日(日) 15:00開演



大井健 リサイタルツアー2021 PIANO CLASSICS

6月12日(土) 14:00開演

葛西聖司の入門講座 ～歌舞伎と伝統芸能～ 《全3回シリーズ》19:00開演

6月30日(水) 第一夜「名場面」

7月20日(火) 第二夜「名セリフ・名作さまざま」

7月28日(水) 第三夜「あの名曲!名演奏!」



ロゼこどもサマーフェスティバル ロゼこどもコンサート

7月31日(土)

1回目/10:00開演 2回目/13:00開演

